



9月の園だより

令和5年9月1日
目黒区立中央町保育園園長

今年は記録的な猛暑となり9月に入っても暑い日が続いていますが、子どもたちは水遊びやプール遊びを存分に楽しみ夏ならではの活動を十分に味わえた夏になりました。初めての水遊びを経験した0歳児は水だけでなく氷にも触れ、その冷たさに目を丸くして驚きながら保育士の顔を見えています。「冷たいね。氷だよ」と声をかけられると氷をじっと見つめてはそっと手を伸ばしていました。1歳児はキューピー人形をタライのお風呂に入れてあげたり、ゴシゴシと人形を洗ったりしながら「きれいになったよー」と嬉しそうにしています。そして今度は自分の腕や足を洗う姿にご家庭でのお風呂の様子が垣間見えたようでした。2歳児はタライに入れてある色水をボトルやカップに入れてジュースやさんになりきっています。「ジュースくださいな」「どのジュースがいいですか」と子ども同士で店員と客になりきってやり取りを楽しんでいます。色水ジュースがこぼれてしまい自分の体にかかっても、「お水かかっちゃった。きもちいいね」と水の感触を喜んでいました。また3, 4, 5歳児は水への苦手意識を克服したり出来ることが増えるなど、プール活動を通して自信へとつながりどの子どもの表情にも逞しさが感じられました。

暑い夏を元気に過ごし心も体も大きくなった子どもたちは、10月の運動会にむけて運動遊びに力が入っています。運動会への取り組みの中で一人ひとりの頑張りや子ども同士で力を合わせる過程を大切にしながら、子どもたちの成長へとつながることを楽しみに見守っていきたいと思います。

今月の予定

- プールじまい (3, 4, 5歳児クラス)
- 引き渡し訓練 (全クラス)
- お月見団子作り (5歳児)
- 中旬 避難訓練・身体計測

運動会について

- ◎参加対象クラス
2, 3, 4, 5歳児クラス
- ◎感染状況や悪天候の場合は、翌週に変更となる可能性があります。



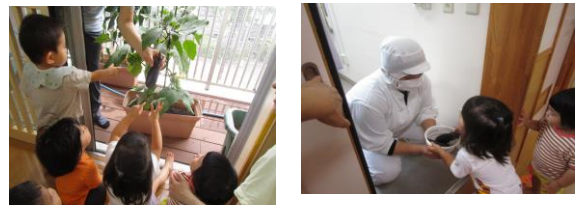
0、1、2歳児クラスの収穫の様子

つくし組 (0歳児クラス)



トマトを見ると自分から手を伸ばしてもぎ採っていました。ぎゅっと握ってみたり、匂いを嗅いでいました。

たけのこ組 (1歳児クラス)



なすを収穫していると興味を持って手を伸ばし触っていました。調理室に持って行き嬉しそうに渡していました。

どんぐり組 (2歳児クラス)

ピーマンの収穫をしました。匂いを嗅いだり、手触りを感じていました。赤ピーマンもあり、緑のピーマンと匂いの違いに気付いたり、食べると「あまい」と甘さを味わったりする姿がありました。





3、4、5 歳児クラスのプールの様子

3歳児クラス（もみじ組）



もみじ組になり、初めての大きなプールに期待と緊張でいっぱいだった子どもたちです。そこで、友達と輪になって手を繋ぎ、水の中にしゃがんでみることにしました。すると自然と笑い声上がり「気持ちいい」「もっとやりたい」という声が聞こえ、緊張もほぐれていきました。さらに水に慣れるように保育士が水中にしゃがみこみ、アヒル歩きをしてみると「これはダンゴムシ」と水中で丸くなってみる子がいました。すると「これはバッタ泳ぎ」とジャンプをしたり、「私はマーメイド」とプールの底に手をつけて足を浮かせたりオリジナルの動きを考え、次々に好きなものになりきっています。その姿を見て「私もできるよ」「ぼくも見て」と真似し合っていました。友達の姿に刺激を受けながら、水の心地良さを全身で感じ、のびのびと楽しんだプール遊びでした。

4歳児クラス（いちよう組）

いちよう組になってほぼ毎日プールに入ることができるようになり、日々大胆に楽しんでいる子どもたちです。「私、顔つけられる」と水に顔を付けられるようになったり、小さいフープをくぐってみたり“やってみよう”と自分なりに挑戦している姿が見られました。チャレンジする気持ちはあるものの出来ずにいる子がいると「大丈夫。できるよ」と友達が声をかけてくれます。見守られながら一瞬ですが顔を付けられると互いに「できた」と喜んでいました。また友達が顔を付けて泳いでいると「できるの。すごいね」と言って、“自分も”とばかりに水面に顔を付けようとしている子もいました。出来ると友達に伝え、嬉しさを共有しています。友達の姿に刺激を受けたり、友達が励ましてくれたりすることで挑戦しようとする姿につながっています。プールでの活動を通して、一人ひとりが自信をつけています。



5歳児クラス（ぼぶら組）



どんな泳ぎが出来るようになりたいという目標を一人ひとりが決めてプール開きを迎えました。「イルカジャンプをきれいに出来るようになりたい」「だるま浮きが出来ようになりたい」「けのびとバタ足を頑張る」と自分で決めた目標だからこそ、意欲を持ち毎日のプールを楽しんでいました。「だるま浮きは力を抜くとぷかーって浮けるよ」と気付いたことを友達に伝え、一緒に出来るようになる嬉しさを感じている姿もありました。また、昨年までは水がかかると顔を付けることが苦手だった子ども、出来るようになりたい気持ちの強さから「やってみる」と自分で顔を付けたり、「水がかかっても大丈夫だったよ」と言ったり自信にあふれた表情を見せています。一人ひとりが自分の目標を達成するために力を発揮し、充実感に満ちたプールになりました。